

大和証券ヘルス財団

九大別府病院の
伊藤講師に助成

医学研究を支援する大和証券ヘルス財団(東京都)は、別府市の九州大学病院別府病院外科の伊藤修平講師が取り組む研究に100万円を助成する。



15日、大分市の大和証券に高齢の胃がん患者の血液
大分支店で贈呈式があつから、免疫関連の遺伝子発

大和証券ヘルス財団の助成が決まり、贈呈書を持つ九州大学病院別府病院の伊藤修平講師(左)藤氏ら30人が選ばれた。

伊藤氏は主
財団は19
72年に設
立。これまで
延べ1193
人の研究に助
成をしてき
た。本年度は
263人の応
募があり、伊
藤氏ら30人が
選ばれた。

現と生理機能の低下といつたフレイルティ(脆弱性)の相関を調べ、治療選択の決定などに役立てる研究に取り組んでいる。

牟田充子支店長から助成金の贈呈書を受け取った伊藤氏は「今後に役立てたい」と話した。